

令和元年度

札幌市食品健康危機管理シミュレーション訓練 実施概要

実施日時：令和元年9月19日（木） 13:30～17:00

実施場所：WEST19 2F 大会議室（札幌市中央区大通西19丁目）

訓練参加者：札幌市職員（食品衛生監視員）

参加人数：17名

訓練内容

(1) 概要

札幌市内で大規模な災害が発生した際、避難所で食品由来が疑われる健康被害の発生を想定した模擬机上訓練をグループワーク形式で実施

(2) 訓練形式

ア オリエンテーション

近年の災害、札幌市の防災体制及び各課の役割、北海道胆振東部地震発生時の実際の対応結果等について説明

イ 机上シミュレーション訓練

避難所勤務直後の対応検討から、有症者発生時の初動対応、複数の発症者発生時の対応、再発防止対策を講じるまでについて、時系列ごとに付与された状況に応じて取るべき対応を参加者自身が検討

ウ 食に関するグループワーク

災害発生時の食に関する課題について、対応策を検討

訓練状況



オリエンテーションでは、近年の災害、札幌市の防災体制等について基本知識を確認しました。



参加者が4班に分かれて訓練を実施しました。



進行役と書記を決め、順に付与される状況に応じた検討課題について、班毎に議論して答えを出して発表しました。



避難所ならではの状況を踏まえて、食に関する課題について、グループワークで議論しました。

机上シミュレーション訓練での検討結果

(1) 【検討事項 1-1】避難所での実施事項（勤務開始初期の対応）

要配慮者の確認（病気、外国人等）、トイレ等の施設の破損状況、緊急時の連絡体制を確認 など

(2) 【検討事項 1-2】食中毒予防対策の検討

食品の期限管理、保存状況の確認、トイレの管理、嘔吐処理キットの確認、炊き出しの管理 など

(3) 【検討事項 2】有症者発生時の対応

有症者への受診勧奨、症状確認（嘔吐の有無等）、喫食状況の聞き取り、汚染場所の消毒 など

(4) 【検討事項 3】更なる有症の避難者の発生時の対応

①有症者の診療…医師の派遣依頼、動ける人へは医療機関の受診勧奨

②食中毒の原因究明…有症者の喫食、行動調査、炊き出しの調査、他の避難所との情報共有 など

③二次汚染対策…汚染場所の消毒、手洗いの徹底、エチケット袋の配布、トイレの使い分け など

(5) 【検討事項 4】有症者の発生のその後（再発防止策等の検討）

加熱調理品のみを提供、手洗いの徹底、従事者の健康管理、ノロウイルスに関する指導 など

グループワークでの検討結果

(1) 【検討事項 1】無表示の食品（支援物資）の取扱いの検討

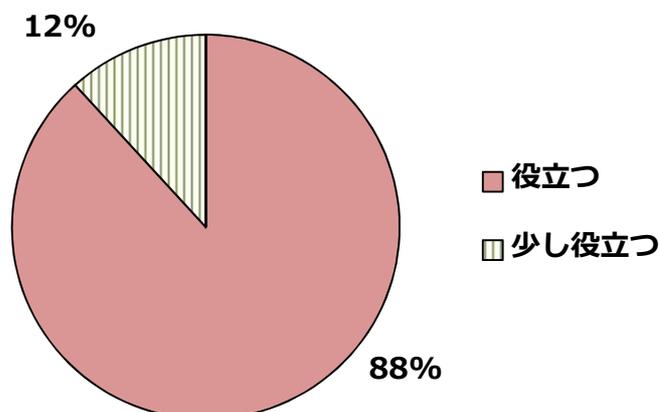
提供可能食品の条件設定、包装品状態の確認（保管状況など）、災害発生前の製造か確認（一括廃棄は見直しが必要）、再加熱の徹底、官能検査の実施 など

(2) 【検討事項 2】食品の安全確保対策マニュアルによる対策の検討

施設の状況確認のタイミングが適切か要検討、他部署との連携を密にできるように調整、食品の期限管理の項目の見直し、緊急食品製造施設の把握方法、SNSの利用、必要情報を流してデマを予防 など

参加者アンケート（抜粋）

今後の業務に役立つか？（n=17）



（主な理由）

- ・避難所運営業務に従事したことがなかったが、経験者からいろいろ聞いたため。
- ・今後同様の災害が発生した際に、様々な状況の中で、自身がどう動くべきかを考えておく必要性を認識できた。